中学校部活動の地域展開についての“おたより”です



令和 ８ 年 ６ 月 号（その2） （No.14）
伊那市立中学校部活動の地域展開協議会
事務局：伊那市教育委員会学校教育課

☆ 中体連の大会が進んでいます。運動部の生徒たちにとっては、最も重要な大会です。
以前、先輩にお聞きしたお話です。

勝負は、必ずついて回るものですので、「１位」になれるのは１チーム・１人だけです。
しかし、「一流」には、誰もがなれるチャンスがあります。
「１位」にはなれなくても「一流」になりましょう。　「一流」を目指しましょう。

※ 「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」～子供たちのスポーツ・文化芸術活動の充実に向けて～（令和７年 12 月：文部科学省）が発表されました。
その中で、「別冊資料① 地域クラブ活動に関する認定制度」が提案がされています。
この“おたより”では、今回から数回に分けて その内容について紹介します。

テーマ　認定地域クラブ活動の認定要件について（その１）

◇ 認定地域クラブ活動とは（定義）

対象となる公立の中学校及び特別支援学校中等部を設置する市区町村等が、中学校等の学校部活動を継承・発展させた生徒のスポーツ・文化芸術活動として認定した活動を「認定地域クラブ活動」という。

※ 伊那市ではこの定義に準じて「伊那市認定地域クラブ活動」の認定制度を策定しています。

＜認定地域クラブ活動の認定要件①＞

☆ 学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させた活動であり、生徒が身近な地域で希望する活動に主体的に参加できるようにすることで、豊かで幅広い活動機会の保障に寄与するものであること

○ 生徒の自主的・主体的な参加による活動であり、競技性や成果のみに偏重するのではなく、生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保し、生涯にわたってスポーツや文化芸術を楽しみ、豊かに関わるために必要な資質・能力を目指した活動であること

○ 市町村等が定める対象区域内に居住する生徒を主な対象とした活動であること。なお競技力強化等の観点から広域から生徒を集めることは認められない

○ 選抜等を行わず、参加を希望する生徒を広く受け入れること

■ 学校部活動が担ってきた教育的意義とは

- 様々な活動を通して楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって豊かな生活を継続する資質や能力の高揚ができる
- 体力の向上や健康の増進、感性・創造性・表現力などが育成される
- 自主性、協調性、責任感、連帯感などが育成される
- 自己の力の確認、努力による達成感・充実感などが感得できる
- 互いに競い、励まし、協力する中で友情を深めるとともに、学級や学年を離れて仲間や指導者と密接にふれあうことにより、学級内とは異なる人間関係の形成につながる

○ このような教育的な意義が学校部活動にはあります。このことを、改めて考え直してみること、また継承・発展させるにはどうすればよいか、と考えてみることが大切だと思います。

○ そして、認定地域クラブ活動にはこのような教育的意義を継承・発展させていくことが求められている、ということの意味を確認したいと思います。